

〔適性検査1〕

1

〔問題1〕

母の怖さはやさしさだ

(という表現を知らなかった筆者には、)

母のことを怖れつつも同時に好きでもある自分の気持ちを、どう作文にすればよいのか

(ということが分からなかった。)

〔問題2〕

いつか自分が知ることになるものについて、そのものをどうあらわすかという言葉を先に知っておくやり方。

〔問題3〕(作文例 四八二字)

内面を豊かにするためには、自分が感じたり考えたりしたことを語る言葉を豊かにする必要があるが、私たちはそれを忘れていると、筆者は述べている。

私が小学六年生の秋、図工の授業で、自分の見た風景を色鉛筆で描くという授業があった。私は友人と見張らしの良い階段の上にすわり、紅葉し始めている木々を描くことにした。下書きはうまくいったものの、色をつけていくところになって私は困ってしまった。自分の持っている二十四色の色鉛筆では、色とりどりの紅葉を十分に表現できそうになかった。相談すると、となりの友人が四十八色の色鉛筆をかしてくれろという。れもん色やみかん色など、二十四色の色鉛筆にはふくまれていなかった色を使うと、私が描きたかったあわい黄色を見事に表現することができた。

筆者の言う「語る言葉」の数とは、この色鉛筆の数のようなものだと思は思う。多くの言葉を持つほどに、私たちはより自由に、より精密に、世界を知覚し表現できるようになっていく。多くの本を読んだり、いろいろな人と言葉を交わしたりしながら、今後も自分の持つ言葉の引き出しを、より一層充実させていきたいと思は思う。

[適性検査Ⅱ]

1

[問題1] 18個 $300 \div 50 \times 30 \div 10 = 18$

[問題2] 74円

パンケーキ10枚を作るのにかかる材料費は、

- ・小麦粉 $\rightarrow 900 \div 2000 \times 600 = 270$ (円)
 - ・牛乳 $\rightarrow 180 \div 1000 \times 400 = 72$ (円)
 - ・砂糖 $\rightarrow 400 \div 1000 \times 180 = 72$ (円)
 - ・バター $\rightarrow 500 \div 200 \times 60 = 150$ (円)
 - ・たまご $\rightarrow 150 \div 400 \times 300 = 112.5$ (円)
 - ・ベーキングパウダー $\rightarrow 100 \div 50 \times 30 = 60$ 円
- $$270 + 72 + 72 + 150 + 112.5 + 60 = 736.5 \text{ (円)}$$

よって、パンケーキ1枚あたりの材料費は、

$$736.5 \div 10 = 73.65 \text{ (円)}$$

[問題3] 53分

・ホットプレートの場合

最初に5分の待機時間と6分の調理時間があり、その後は7分ごとに3枚できあがる。

- | | | |
|------------|------------|------------|
| (11分後) 3枚 | (18分後) 6枚 | (25分後) 9枚 |
| (32分後) 12枚 | (39分後) 15枚 | (46分後) 18枚 |
| (53分後) 21枚 | (60分後) 24枚 | ... |

・フライパンの場合

最初に2分の待機時間と4分の調理時間があり、その後は4.5分ごとに1枚できあがる。

- | | | | |
|--------------|-------------|--------------|-----|
| (6分後) 1枚 | (10.5分後) 2枚 | (15分後) 3枚 | |
| (19.5分後) 4枚 | (24分後) 5枚 | (28.5分後) 6枚 | |
| (33分後) 7枚 | (37.5分後) 8枚 | (42分後) 9枚 | |
| (46.5分後) 10枚 | (51分後) 11枚 | (55.5分後) 12枚 | ... |

調理をはじめて51分後には29枚、53分後には32枚のパンケーキが焼きあがる。

2

〔問題1〕（静岡県）38.3% （鹿児島県）30.7%

〔問題2〕

太平洋側に位置し、冬に寒すぎず、夏に高温多雨である。

（冬季-10℃以上・夏季40℃以下・年間降水量1500mm以上）

あえて、京都府を除く「上位4県」で問われているので「太平洋に面している」旨は必須。

〔問題3〕

収穫の1～2週間前に木に覆いをかけ、つみとる新芽に日光が当たらないようにする。

（「被覆栽培」「覆い下」などと呼ばれる技術。玉露を生産する際の栽培法。）

（正確に上記のような解答でなくとも、同旨で整合性があれば可とする。）

〔問題4〕（答）スリランカ

（説明）

人口1万人あたりの茶の収穫量を計算すると、

中国 15.2 トン インド 9.1 トン ケニア 92.7 トン

スリランカ 161.0 トン ベトナム 24.8 トン

となり、人口当たりではスリランカの収穫量がもっとも多いが、スリランカの人々が、中国の人々の10倍以上、インドの人々の17倍以上もの茶葉を消費するとは考えにくい。スリランカでは、商品作物として茶を生産し、その多くを海外に輸出していると考えられる。

（スリランカは茶の輸出量世界第一位であり、生産した茶葉の9割以上を輸出している）

3

〔問題1〕 A 40g B 60g

〔問題2〕 40gの管と35gの管のあいだ（「40g」と「35g」は順不同）

（説明）

《図5》では、左にいくほど管が重くなっていくので、糸をつける位置は、棒の中心より左側になることがわかる。まず、40gの管の真上でひもをつけた場合、ひもの両側にかかる力は、

$$\text{（左側） } 50 \times 10 + 45 \times 5 = 725$$

$$\text{（右側） } 25 \times 15 + 30 \times 10 + 35 \times 5 = 850$$

この場合、モビールは右にかたむいてしまうことがわかる。よって、ひもを結ぶ位置は、より棒の中心に近い位置である必要がある。

〔問題3〕 50gの管と40gの管のあいだ（「50g」と「40g」は順不同）